



マリエント「ちきゅう」たんけんクラブ・シニア 『JpGU（日本地球惑星科学連合）2018年大会』 挑戦までの道のり

マリエント「ちきゅう」たんけんクラブ・シニアの活動について報告します。

○シニア会員が研究者や教員、さらには同年代の生徒と議論・交流を図り、本大会への参加・発表を通じて、生徒たちが科学的理論に基づき深い思考を養う過程を経験し、未来を切り拓く人材を目指す。

○多岐にわたる分野の専門家の方々とセッションすることにより、知見への追求や未来予想へ向かっての貴重な「学びの場」を体験できる機会であるとともに、新たな知見と、広い視野と価値観を獲得するステップとする。

・上記の趣旨をもとに、平成30年度シニア企画といたしまして、5月20日（日）、JpGU（日本地球惑星科学連合）主催の2018年大会高校生セッションに参加いたしました。

■参加メンバー：

八戸工業大学第二高等学校 3年 中屋敷 一乃、小西 小雪
八戸聖ウルスラ学院高等学校 3年 佐藤 優羽、田島 寿美香
岩手県立種市高等学校 3年 吹切 亮介、中塚 康介

マリエント「ちきゅう」たんけんクラブ・シニア会長 高橋 晃

マリエント「ちきゅう」たんけんクラブ・シニア副会長 井上 貫之

マリエント「ちきゅう」たんけんクラブ・シニア副会長 横葉 和浩

《 活動内容 》

【5月19日】 国立研究開発法人海洋研究開発機構（JAMSTEC）東京事務所にて発表練習
（千代田区内幸町富国生命ビル23階）

【5月20日】 概要説明（幕張メッセ国際会議場）

ポスターセッション（幕張メッセ国際展示場7番ホール）



おも かつどうについて
【主な活動日程】

2017年	8月18日	マリエント前 恵比須浜にて海ごみ調査
	9月16日	JAMSTEC地球深部探査船「ちきゅう」船上にて分析実習
2018年	3月10日	蕪島にてマイクロプラスチックの採集
	3月11日	結果の整理と考察
	3月17日	〃
	3月24日	ディスカッションとまとめ、発表練習
	3月26日	「ちきゅう」たんけんクラブ八戸市長へ活動報告
	4月7日	ポスター(1稿)完成
	4月14日	ディスカッションと発表練習
	4月15日	JpGU事務局へ予稿原稿投稿
	4月22日	予稿の読み込みと発表練習、ポスター修正
	4月23日	ポスター(2稿)データをJAMSTEC広報課小俣様へ送付
	4月28日	ポスター見直し、修正、発表練習
	4月29日	原稿作成、発表練習
	5月7日	2回目の印刷を依頼
	5月12日	発足式・JpGUへの出発式・団結式
	5月19日	出発・JAMSTEC東京事務所にて最終練習
	5月20日	JpGUポスター発表本番(日本地球惑星科学連合2018年大会)

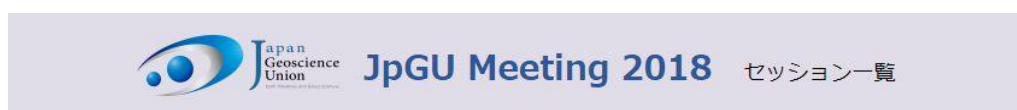
5月20日(日)、千葉県幕張メッセ国際会議場にて開催された、地球科学分野における国内最大の学会であるJpGU(日本地球惑星科学連合2018年大会)に、当館の「ちきゅう」たんけんクラブ・シニア会員6名が参加し、ポスター発表に挑戦してまいりました。本セッションは、高校生が研究者や教員と議論・交流することを目的として開催されるものであり、今年度は、全国から78グループが参加致しました。参加グループは本来高校単位での参加ですが、マリエント「ちきゅう」たんけんクラブ・シニアは唯一の3校の高校の混合チームでの参加となりました。

以下、大会の概要と大会までの取り組みについてご報告致します。

JpGU(日本地球惑星科学連合)とは

公益社団法人日本地球惑星科学連合(Japan Geoscience Union; 以下JpGU)は、地球惑星科学を構成するすべての分野及び関連分野をカバーする研究者・技術者・教育関係者・科学コミュニケーター、学生や当該分野に関心を持つ一般市民の方々からなる個人会員、地球惑星科学関連学協会を団体会員、事業を援助してくださる賛助会員から構成される学術団体です。(個人会員9000名以上、団体会員50学協会 2016年9月末現在)

(<http://www.jpгу.org/information/about.jpгу.html>)



ユニオン(U) 8	パブリック(O) 7	宇宙惑星科学(P) 23	大気水圏科学(A) 45
地球人間圏科学(H) 30	固体地球科学(S) 67	地球生命科学(B) 10	教育・アウトリーチ(G) 5

5月20日～24日
千葉県 幕張メッセ

領域外・複数領域(M) 41

総計 236 件

昨年8月にマリエント前の恵比須浜海岸で行った海ごみ調査(漂流したごみの採集)を機に、国立研究開発法人海洋研究開発機構(JAMSTEC)の地球深部探査船「ちきゅう」船内のラボで9月、プラスチックの比重分離実験を行いました。マイクロプラスチックによる海洋汚染が深刻化していることを学び、その状況を知られたいと思い、「ちきゅう」船上で得た知識と技術を基に、身近な地域から調べることとしました。(※マイクロプラスチック・・・直径5mm以下のとても小さなプラスチックのごみです)

【2017年 8月18日 マリエント前 恵比須浜にて海ごみ調査】

【2017年 9月16日 「ちきゅう」船上にて分析実習】

【2018年 3月10日 蕪島にてマイクロプラスチックの採集】

蕪島海岸にて海ごみ調査を行いました。自視で711点のサンプルを採集しました。



採集後、マリエントに戻り、マイクロプラスチックの分別作業を行いました。



3月11日からは、結果の整理と考察をし、その後も大会本番までの期間、参加メンバーで集まり、何度も打ち合わせと発表の練習を重ねてきました。



【5月12日 平成30年度発足式・JpGU への出発式・団結式】

【5月19日 出発・JAMSTEC 東京事務所にて最終練習】

シニア会員6名、シニア会長、副会長、事務局2名、引率教諭2名、総勢12名は八戸駅に集合し、9:05 にはやぶさ 12号で東京に向け出発しました。



東京に到着後、まずは JAMSTEC 東京事務所へ向かいました。(千代田区内 幸 町 富国生命ビル 23階)



JAMSTEC 東京事務所では JAMSTEC 海洋科学技術イノベーション推進本部島村道代様より、翌日の発表に備え、概要説明の練習と質問対策等のご指導を頂きました。

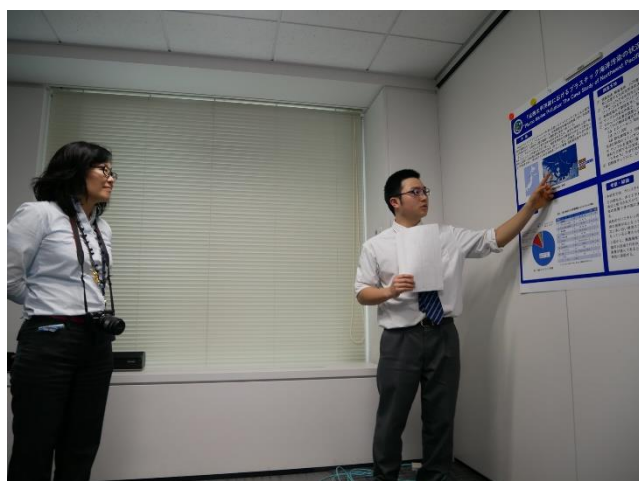
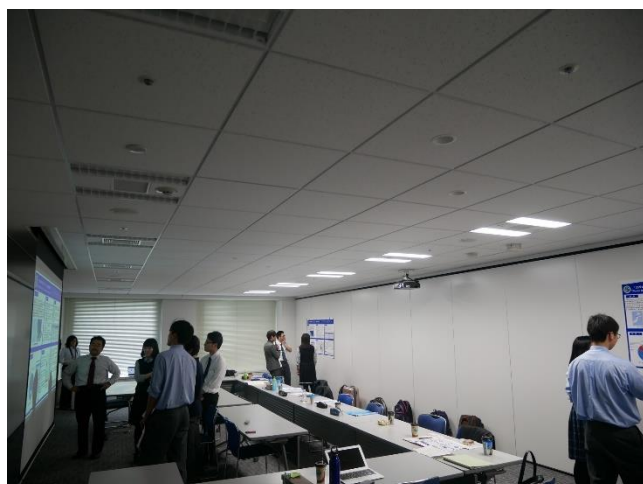


まずは、概要説明の練習です。本番での発表時間は1グループ45秒以内に収めなくてはならない為、繰り返し、交代で練習を行いました。





つづいて、ポスター発表の練習です。本番で想定される質問の対策などを行いました。



練習後、島村様を囲んで記念撮影。最後に激励のお言葉を頂き、会場のある千葉県幕張へ移動をしました。



【5月20日 JpGU ポスター発表本番】
 いよいよ発表当日です。会場へ出発前のホテルロビーの様子です。



会場となる、幕張メッセ国際会議・展示場へ到着すると、あまりの会場の広さとスケールの大きさ、雰囲気一気に緊張感が高まりました。

